

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和元年度事業報告書

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人里山保全竹活用百人会

理事長 井上 隆

1 事業の成果 以下の事業を実施しました

当団体は里山環境保全を第一に取り組んでいますので大きな営利を目的としていませんが、事業を行っていく上での必要な消耗品等を準備するために竹製品等の製造・販売を行う活動も取り入れ、今年度事業も無事終了することができました。また、竹田市からの交付金（里山環境整備事業）と里山再生事業（新規）の受注事業費を受けることが出来、作業員（3 名）を雇用し長期間にわたり里山整備活動や竹楽事業に大きな役割を果たしてもらうことが出来ました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施 日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の範 囲及び人数	支出額 (円)
『もみじフェスタたけた竹灯籠「竹楽」』のイベント事業	第 20 回たけた竹灯籠の実施 主な内容としましては、約 2 万本の竹灯籠を古刹の残る城下町約 2.6 km に点灯、地元の特産品を主とする「地産地消屋台村」の運営、シャトルバスの運行です。 今回は久しぶりに 3 日間天候に恵まれ、過去最高の人出を記録することができました（11 万 9 千人）。また懸案事項でありました中九州横断道路竹田 IC 付近の交通混雑も関係諸団体と連携し大きなトラブルもなく終了することができました。 県内外より多くの観光客の方に来て頂き観光振興の一助を担うことができました。	11 月 15 日・ 16 日・ 17 日	城下町界限	300 人	城下町界限の不定多数	6,261,151
環境保全に関する研究と提案事業	大分県の森林環境税事業で、子ども達に里山の自然に触れてもらう「里山保全親子森林教室」を開催しました（今回も夏休み期間と年末に実施）。 内容は、1 回目は祖母山麓九重野「こしきの杜」で自然観察会や竹工芸教室を行い、2 回目は竹田分館を借用し、自然素材を使いミニサンタとミニクリスマスツリーとミニ門松作りを行いました。 里山環境整備事業は、竹田市からの交付金で作業員 3 名を雇用し、竹田市総合運動公園周辺の草刈り作業や、竹楽の準備	8 月 17 日 12 月 22 日 10 月 8 日 2 月 8 日 10 月 15 日 9 月～3 月	竹田市九重野 竹田市竹田 竹田市九重野 竹田市次倉 竹田市会々	90 人	地域住民 不特定多数	2,767,503

	備・片づけ等に従事してもらった。また、里山再生事業として竹田市より受注事業費を受け岡城跡の整備や歴史文化館周辺の整備を行い、長期間にわたり作業員を雇用することができた。 次世代に繋げる活動として今回も「出前授業」を竹田小学校4年生、豊岡小学校5年生に対して実施しました。					
各種媒体による広報と情報発信事業	竹楽の情報発信として事前チラシ・ポスター・当日順路マップを作成しました。また例年通り竹田市やツーリズム協会によるホームページ上での告知・宣伝と竹楽専用フェイスブックも活用し情報発信をすることができました。 大学連携として大分県立芸術短期大学にも参加を頂き情報の拡散に協力を頂きました。	9月～11月	城下町界隈 当本部 市役所 福岡・熊本・大分 東京・大阪	30人	不特定多数	415,400
竹や竹炭を素材にした商品開発、販売事業	従来の竹楽のオリジナルグッズ（ミニ竹灯籠・竹炭バスケットなど）作りを竹田商工会議所女性会・竹田法人会女性部会を中心に行いました。	11月8日 15日 16日 17日 通年	竹田町商店街	50人	不特定多数	2,573
① ～⑤に関する文化振興事業	今回は竹楽が20周年ということもあり、竹田創生館において「バンブーオーケストラ」の演奏をおこないました。また、例年どおり豊音寺特設ステージではボランティアで参加を頂くプロのシンガーソングライターである樋口了一さんと竹田市出身のシンガーソングライターの古澤剛さんに晩秋の夜に相応しい演奏をして頂きました。またその他城下町界隈では地元の音楽グループ等が自主的にコンサートを実施するなど文化振興に寄与して頂きました。	11月15日・16日・17日・	竹田殿町武家屋敷 城下町界隈	40人	城下町界隈の不特定多数	170,000

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

令和元年度 活動計算書

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人里山保全竹活用百人会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常利益			
1. 受取会費		291,000	
正会員受取会費	270,000		
賛助会員受取会費	21,000		
2. 受取寄附金		160,000	
受取寄附金	160,000		
3. 受取助成金等		5,746,700	
受取民間助成金	160,000		
受取補助金	5,586,700		
4. 事業収益		323,200	
売上高	323,200		
5. その他収益		3,647,903	
受取利息	27		
雑収益	3,647,876		
繰入金	0		
経常収益計			10,168,803
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	3,544,000	/	
給料手当	3,544,000		
福利厚生費	0		
(2) その他経費	6,072,627	/	
売上原価	54,428		
会議費	45,240		
委託費	260,780		
諸謝金	269,200		
宣伝広告費	415,400		
通信運搬費	58,030		
備品消耗品費	192,672		
旅費	0		
事務消耗品費	28,890		
作業消耗品費	1,629,569		
修繕費	31,750		
食糧費	222,027		

水道光熱費	39,631		
賃借料	2,374,699		
保険料	168,981		
車両費	251,031		
雑費	30,299		
繰出金	0		
その他経費計	0		
事業費計		9,616,627	/
2. 管理費			
売上原価	0		
諸謝金	54,000		
印刷製本費	0		
会議費	82,989		
車両費	0		
通信運搬費	35,622		
事務消耗品費	2,637		
備品消耗品費	0		
作業消耗品費	0		
旅費	0		
修繕費	0		
食糧費	0		
水道光熱費	0		
賃借料	10,329		
接待交際費	63,419		
保険料	0		
租税公課	6,000		
負担金	0		
委託金	120,000		
雑費	1,914		
管理費計		376,910	/
経常費用計			9,993,537 /
当期経常増減額			175,266 /
税引前当期正味財産増減額			175,266
法人税、住民税及び事業税			457,500
当期正味財産増減額			△282,234 /
前期繰越正味財産額			4,783,108
次期繰越正味財産額			4,500,874 /

(法第 28 条第 1 項「前事業年度の計算書類」(貸借対照表))

令和元年度 貸借対照表

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人里山保全竹活用百人会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,088,962		
棚卸資産	284,472		
未収金	1,137,400		
流動資産合計		4,510,834	
2. 固定資産		0	
資産合計			4,510,834
II 負債の部			
1. 流動負債		9,960	
2. 固定負債		0	
負債合計			9,960
III 正味財産の部			
1. 正味財産			
前期繰越正味財産			4,783,108
当期正味財産増減額			△282,234
正味財産合計			4,500,874
負債及び正味財産合計			4,510,834

(法第 28 条第 1 項「前事業年度の計算書類」(財産目録))

令和元年度 財産目録

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人里山保全竹活用百人会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
大分銀行普通預金	2,985,942		
豊和銀行普通預金	52,008		
県信用組合普通預金	44,012		
郵便局当座預金	7,000		
商品在庫 (竹楽グッズ)	284,472		
未収金 (市文化財課)	1,137,400		
流動資産合計		4,510,834	
2. 固定資産		0	
資産合計			4,510,834
II 負債の部			
1. 流動負債 (所得税預り金)		9,960	
2. 固定負債		0	
負債合計			9,960
正味財産			4,500,874
負債及び正味財産合計			4,510,834